



安心して遊べる空間があつて子どもは育つ

年末年始は孫と公園でたくさん遊びました。公園の維持管理ってとても大変ですが、大事なことで安心して遊べるように子ども目線での整備がされていないと、けがが大きくなるし、不必要な声かけが増えてびりびりします。元保育士の私はハザードアンテナがピピツと立ってしまい、ゴミや石を拾い始め息子にあきれられました。

公園は排水のため地中に石がひかれているので、時が経つと石ころがごろごろし始めます。使う人が多いところほど芝生もはげてしまふ。たまりくなも近所の公園もとがった石ころだらけでした。すべり台の下やブランコの下もほじられて水たまりになりやすいし、砂場も定期的に砂入れがされて木の枝や落ち葉などをちゃんと拾ってあげないと楽しく遊べません。

年末に「公園の斜面の網を止めている鉾が抜けて、子どものズボンに穴が空いた。けがをすることをだった」という話があり、維持管理課に近づきました。あちこちで公園が荒れてきているのを感じます。

園庭のない保育園が認可されるようになり、地域の公園が園庭代わりになることも増えています。子育て目線での細やかな維持管理には手を抜かないでほしいです。たまりくなの室内遊び場は有料を前提に整備が進んでいます。少なくとも市内の子どもは無料。バスなどをつくって、誰でも利用しやすいようにするとともに、子どもをよく知るプロで維持管理をする必要があると思います。



森のようちえん活動している皆さんのプレパーク(入山瀬)を見せたいいただきました。子角山でのワークショップの時に感じましたが、子どもが目が輝く「遊びの場の保障」は大人の責任です。

昨年1月開催に続き2月にも開催されました。強風の吹きすさぶ大東海岸に息子や孫と参加。鼻水垂らしながら珍プレー続出に大笑い。着ぐるみの中は汗かくほどにあたたかいのですが…

ティラノサウルス フェスティバルに参加

年末・平日・強風など悪条件で参加者が思いのほか少なく、賞品の有機のお米や野菜などいただいた元気をもらう年末をすごしました。

昨年1月開催に続き2月にも開催されました。強風の吹きすさぶ大東海岸に息子や孫と参加。鼻水垂らしながら珍プレー続出に大笑い。着ぐるみの中は汗かくほどにあたたかいのですが…

年末・平日・強風など悪条件で参加者が思いのほか少なく、賞品の有機のお米や野菜などいただいた元気をもらう年末をすごしました。



年の初めに政治を考える

「企業にも献金の自由がある」「公開すればいい」と企業団体献金を廃止させまいと躍起になるのを見て「財界の政治窓口」という自民党の本質が見えてきます。

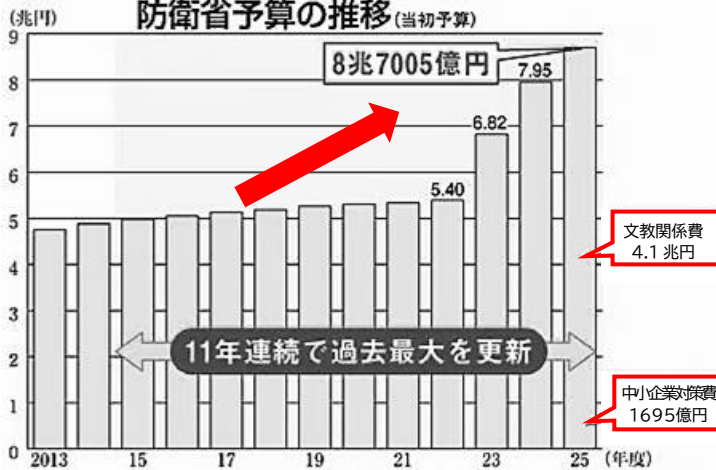
経団連が、法人税減税、原発の推進、社会保障費の抑制、働く人の雇用規制緩和など自民党を高く評価して、会員企業に献金を促しています。自民党を支持することはこの関係を認め、お金で動く政治を良しとすること。政治の根本をかえるためにも、企業献金は廃止しかないと思いませんか。

月ごとの医療費上限を決める高額医療療養費を10%上げる一方で、軍事費は膨れに膨れて、来年度は8.7兆円予算に。私たちが望むのは兵器や大企業のためでなく、ごく普通の暮らしを安心して送るために税金を使ってくれということです。

4月の市長選・市議選、7月の参院選。ともすれば衆参同時選挙も、とわれています。

選挙で政治を当たり前のものに変えましょう。

防衛省予算の推移(当初予算)



※2025度は予算案。米軍再編・SACO 経費を含む



子角山からの初日の出